



これまでの下水道 2009～2019(平成21～令和元)年度

| 施 策                        | 評価項目                       | 策定前<br>2008(平成20)<br>年度末                        | 中 間<br>2013(平成25)<br>年度末   | 現 在<br>2018(平成30)<br>年度末    |
|----------------------------|----------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
|                            |                            |                                                 |                            |                             |
| ①効果的な汚水処理の推進               |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 下水道普及率                     | 89.8%                                           | 91.2%                      | 92.0%                       |
| ②公共用水域の水質保全(河川水質：BOD)      |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 茨戸処理区<br>(環境基準：B 類型 3mg/L) | 4.0 mg/L<br>※環境基準を超過しているが、札幌市と水質向上に向けた協議を継続的に実施 | 4.1 mg/L                   | 4.4 mg/L                    |
|                            | 手稲処理区<br>(環境基準：D 類型 8mg/L) | 2.2 mg/L                                        | 3.2 mg/L                   | 3.8 mg/L<br>※2017(平成29)年度末値 |
|                            | 八幡処理区(類型指定無)               | 2.0 mg/L                                        | 0.9 mg/L                   | 0.8 mg/L                    |
|                            | 厚田処理区(類型指定無)               | 0.6 mg/L                                        | 0.5 mg/L                   | 0.5 mg/L                    |
|                            | 望来処理区(類型指定無)               | 0.8 mg/L                                        | 0.6 mg/L                   | 0.6 mg/L                    |
| ③耐震診断と耐震対策検討               |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 耐震診断                       | 未実施                                             | 花川南汚水中継ポンプ場<br>花川北汚水中継ポンプ場 | 本町汚水中継ポンプ場                  |
|                            | 下水道 BCP                    | 未実施                                             | 簡易版策定                      | 網羅版策定と改訂                    |
| ④雨水の整備                     |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 雨水整備率                      | 62.2%                                           | 63.9%                      | 65.3%                       |
| ⑤施設の効率的な改築・更新              |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 改築工事                       | 花川北汚水中継ポンプ場                                     | —                          | 花川南汚水中継ポンプ場<br>樽川汚水中継ポンプ場   |
|                            | 污水管更生                      | 未実施                                             | 腐食が著しい幹線管渠                 | 腐食が著しい幹線管渠                  |
|                            | 計画策定                       | —                                               | 長寿命化計画                     | ストックマネジメント計画                |
| ⑥支出の削減                     |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 職員数                        | 13人                                             | 9人                         | 9人                          |
| ⑦収入の確保                     |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 使用料改定                      | —                                               | 使用料金統一化<br>消費税増税による改正      | +6.28%                      |
| ⑧札幌市建設負担・維持管理負担の推移(5カ年平均値) |                            |                                                 |                            |                             |
|                            | 維持管理負担金                    | 179,562千円/年                                     | 161,620千円/年                | 144,463千円/年                 |
|                            | 建設負担金                      | 35,735千円/年                                      | 127,145千円/年                | 116,622千円/年                 |

基本理念

「暮らしと環境を守る下水道を次代へ」

「下水道ビジョンは、  
目指すべき下水道の将来目標と、  
その実現に向けた概ね10年間に取り組むべき施策を示しています。」

本市では、2009(平成21)年に下水道中期ビジョンを策定し、5年目で見直しを行っています。

一方、社会情勢は変化し続けており、下水道事業としてもそれらに対応し、持続的発展が可能な社会の構築に貢献していく必要があります。

今回、現行の下水道中期ビジョンが、計画期間を終了することから、これまでの施策、取り組みを評価分析し、より効果的な下水道事業の運営を行うために、新たに今後10年を目標とした「第2期石狩市下水道ビジョン」を策定します。

2020(令和2年)年 月  
石 狩 市

～『これまでの下水道』と『これからの下水道』～

『これまでの下水道』は、既下水道ビジョンにおいて、8つの具体的施策を掲げて事業を進めてまいりました。この結果、石狩市の下水道は、課題に対して前進していると考えられます。

これからの10年は、社会情勢の変化と現状を踏まえた課題に対してさらに前進するため、下水道としてあるべき姿を検討した『これからの下水道』を次ページに示します。



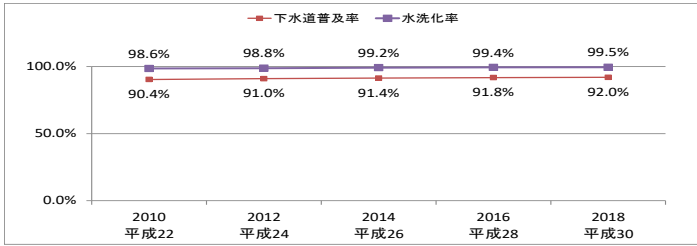
# 石狩市のこれからの下水道 2020～2029(令和2～11)年度

## 現状と課題

### 環境

#### 1. 汚水処理

普及率や水洗化率は高水準ですが、地域によりばらつきがあります。  
→未普及に対する対策が必要



#### 2. 水環境

茨戸川は、閉鎖性水域のため全域で環境基準が未達成です。  
→水質向上に向けた協議を関係機関と継続する必要があります。

### 暮らし

#### 1. 地震対策

- ・耐震診断を3施設で実施→減災対策を含めた検討が必要です。
- ・管渠は耐震診断未実施→各検討を考慮した耐震対策の検討が必要です。
- ・BCPの改訂と活用→今後も改訂を行っていく必要があります。

#### 2. 浸水対策

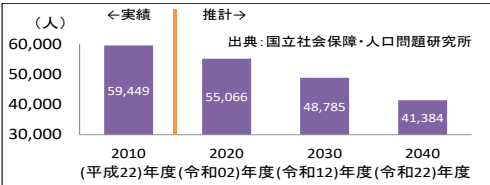
- ・主に花川南地区において道路整備と連携を図り進めています。
- 今後も効率的に雨水整備を進める必要があります。

#### 3. 下水道施設

- ・施設や管渠の老朽化→効率的に改築工事や修繕工事を進める必要があります。
- ・花川南地区の不明水→不明水対策を進める必要があります。

### 経営

- ・人口減少に伴う収入減少と施設への投資に伴う支出の発生



#### 1. 公共下水道事業

→公共下水道事業は、今後も安定した経営状況を継続する必要があります。

#### 2. 特定環境保全公共下水道事業

→特定環境保全公共下水道事業では、経費回収率が低く、支出の抑制と、収入を確保する必要があります。

#### 3. 広域化・共同化

→広域化・共同化では、スケールメリットが得られているため、今後も継続していく必要があります。

## 基本方針Ⅰ 快適な環境を守る

### 施策1: 効果的な汚水処理の推進

- ・トーメン団地の下水道を供用開始します。
- ・水洗化の促進を図ります。
- ・合併処理浄化槽の整備を継続して進めます。



さけまつり

### 施策2: 公共用水域の水質保全

- ・水質向上に向け継続的に関係機関との協議を行います。



茨戸川



道の駅

|                    | 前 期<br>(2020～2024)                                   | 後 期<br>(2025～2029)        |
|--------------------|------------------------------------------------------|---------------------------|
| 施策1<br>効果的な汚水処理の推進 | ・トーメン団地からの汚水を八幡処理場で処理開始<br>・水洗化の促進<br>・合併処理浄化槽の整備の継続 | ・水洗化の促進<br>・合併処理浄化槽の整備の継続 |
| 施策2<br>公共用水域の水質保全  | ・水質向上に向けた協議                                          | ・水質向上に向けた協議               |

## 基本方針Ⅱ 安全な暮らしを支える

### 施策3: 地震対策の検討

- ・施設は減災対策を含めた検討を進めます。
- ・管渠施設は、重要路線を選定し、ストックマネジメント計画を踏まえ、耐震診断や汚水中継ポンプ場の減災対策に基づく優先順位付けおよび耐震対策の検討を進めます。
- ・下水道BCPの定期的な改訂を行います。

### 施策4: 雨水の整備

- ・花川南地区の雨水整備を継続して進めます。

### 施策5: 施設の効率的な改築・更新

- ・下水道施設では健全度評価結果に基づく設備の改築を行います。
- ・管渠施設は、計画的に調査を行い、改築や修繕の検討と、必要に応じた工事を進めます。
- ・改築工事は、耐震性能も考慮します。
- ・花川南地区の不明水対策の検討を進めます。



八幡処理場

|                     | 前 期<br>(2020～2024)         | 後 期<br>(2025～2029)       |
|---------------------|----------------------------|--------------------------|
| 施策3<br>地震対策の検討      | ・下水道管路耐震化計画<br>・耐震診断、設計、施工 | ・耐震診断、設計、施工              |
| 施策4<br>雨水の整備        | ・花川南地区雨水整備                 | ・花川南地区雨水整備               |
| 施策5<br>施設の効率的な改築・更新 | ・施設改築の計画・設計・施工<br>・不明水対策   | ・施設改築の計画・設計・施工<br>・不明水対策 |

## 基本方針Ⅲ 安定した経営を目指す

### 施策6: 支出の抑制

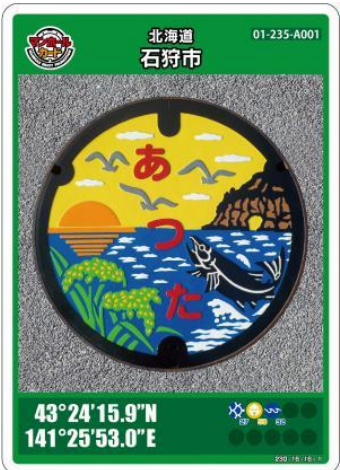
- ・民間委託・維持管理の効率化について、検討を行います。
- ・特定環境保全公共下水道事業では、トータルコストを抑制するために、汚水処理方式変更に関わる関係機関との協議を継続していきます。

### 施策7: 収入の確保

- ・有収率および収納率のさらなる向上を図るなど健全化に努めます。
- ・4年に一度の使用料見直しを行います
- ・特定環境保全公共下水道事業では、一般会計からの支援を継続して求めます。

### 施策8: 広域化・共同化の継続

- ・札幌市と連携強化し、維持管理の広域化や施設の共同化を継続します。



マンホールカード

|                   | 前 期<br>(2020～2024)               | 後 期<br>(2025～2029)               |
|-------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 施策6<br>支出の抑制      | ・民間委託・維持管理の効率化<br>・汚水処理変更に関わる協議  | ・民間委託・維持管理の効率化<br>・汚水処理変更に関わる協議  |
| 施策7<br>収入の確保      | ・使用料見直し<br>・有収率・収納率の向上<br>・特環の支援 | ・使用料見直し<br>・有収率・収納率の向上<br>・特環の支援 |
| 施策8<br>広域化・共同化の継続 | ・広域化・共同化の継続                      | ・広域化・共同化の継続                      |